

ペール缶の梱包方法

梱包前にバッテリー金属端子部がテープ等で絶縁処理をされているかご確認ください。

テープでの
絶縁例



金属バンドで
ロック



ビニールに入れてから



【ペール缶梱包方法】

- ①絶縁処理が行われているか確認する
- ②ペール缶に蓋をして金属バンドでロックする
- ③ペール缶をビニール袋に入れ、テープでとめる

- ・重量上限は約20kgまでです
- ・回収対象外品は入れないでください
- ・ペール缶の封止は必ず専用の金属バンドを使用し、ペール缶に直接ガムテープなどは貼らないでください
- ・プラスチック容器だけでは回収できません。
- ・ペール缶に水が浸入しないように屋内で使用してください。
- ・ペール缶はビニール袋に入れて、袋の外側に送り状を貼付してください。ペール缶に直接送り状を貼らないでください。

ペール缶の保管使用禁止について

使用済みバッテリーの再生事業が円滑に運用できるよう、ペール缶回収のご協力をお願い致します。ペール缶を長期保管されると不足が発生し、他の店舗様への供給に影響が出る可能性があります。

【以下の梱包状態や配送はご遠慮ください】

- ・ 蓋が閉まらないほど回収品で溢れた状態
- ・ 蓋を閉めずにビニールやテープで固定した状態
- ・ 回収量が少なく、缶の半分にも満たないままでの返却
- ・ 重量上限20kgを超過したもの
- ・ ペール缶にテープや送り状を直接貼付すること



【回収缶の集荷をご希望の方】

以下のURLより集荷受付けをして下さい

翌日以降に西濃運輸にて回収にお伺いします。

QR
(作成中)

その他お問合せはこちらからお願いします (TEL : 06-4705-6680 mail : tona-zigyobu@osakaplant.co.jp)